

問1 アフリカ州では、かつての植民地時代にヨーロッパ諸国によって開かれた、カカオやコーヒーなどの特定の農作物を大規模に栽培する農園が多く見られます。このような大農園の名称と、そこで生産される農作物の主な目的の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 1. プランテーション — 主に国外へ輸出するため | 2. プランテーション — 自国内の食料自給をまかなうため | 3. センターピボット — 主に国外へ輸出するため | 4. センターピボット — 自国内の食料自給をまかなうため |
|---------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|

問2 ナイジェリアの輸出統計では、輸出総額1028.7億ドルのうち原油が73%を占め、液化天然ガスなどの資源関連を合わせると輸出の大部分に達します。このような特定の資源に依存した経済構造が、国家運営に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。 | 2. 工業製品の輸入額が輸出額を常に上回り、慢性的な輸入超過に陥る。 | 3. 資源採掘部門にのみ労働者が集中し、国内で深刻な労働力不足が発生する。 | 4. 特定の資源を輸出に回しすぎることで、国内のエネルギー供給が不足しインフレが起こる。 |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--|

問3 アフリカの多くの国々では、独立後も民族間の対立や紛争が絶えない状況が続いています。このような問題が頻発する歴史的な背景について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。（2014年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の民族分布や文化的なまとまりを無視して、経線や緯線を用いた人工的な国境線を引いたため。 | 2. 広大なサハラ砂漠の拡大によって居住可能な土地が減少したため、水資源をめぐる宗教の異なる民族同士が衝突するようになったため。 | 3. 独立時にすべての国が急速な工業化を目指した結果、都市部と農村部の経済格差が広がり、特定の部族が富を独占する仕組みが作られたため。 | 4. アフリカ諸国の首脳たちが独立後の団結を深めるために、あえて複数の民族が混在するように自ら国境線を設定し直したため。 |
|--|--|---|--|

問4 ある国の輸出統計において、輸出額の推移が特定の天然資源の国際価格の変動とほぼ一致して上下している場合、その要因として考えられる説明として正しいものはどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1. 輸出品目の大半をその資源が占めており、国の経済が市場価格に強く規定されているため | 2. 資源価格が高騰した時期にのみ、政府が意図的に輸出量を制限しているため | 3. その国が輸入に頼っている工業製品の価格が、資源価格と反比例して動いているため | 4. 資源の輸出で得た利益をすべて国内の農業支援に回し、輸出額を一定に保っているため |
|---|---------------------------------------|---|--|

問5 世界の諸地域の位置関係と特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。 | 2. 南アメリカ大陸は、アフリカ大陸の東側に位置しており、15世紀にインド航路の拠点となった。 | 3. オーストラリア大陸は、世界で最も面積が広く、その全域が北半球に含まれる。 | 4. ユーラシア大陸は、アフリカ大陸の南側に位置し、赤道直下の熱帯気候が大部分を占める。 |
|--|---|---|--|

問6 ザンビアの主要輸出品目において銅が約九十パーセントを占めており、その国際価格が一九八〇年から二〇〇〇年にかけて激しく上下に変動している状況について、この国の経済的課題を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2016年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 特定の資源の国際価格の変動が、国家全体の収入や経済状況を不安定にする原因となっている。 | 2. 軽工業品の輸出を主軸としているため、先進国との貿易摩擦が経済成長の障壁となっている。 | 3. 農産物の輸出に過度に依存しており、天候不順による凶作が国家財政に直接的な影響を及ぼしている。 | 4. 高度な技術を要する工業製品の輸入額が輸出額を上回っているため、慢性的な貿易赤字に陥っている。 |
|--|---|---|---|

問7 アフリカの多くの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造を何と呼びますか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|---------------|---------|------------|
| 1. モノカルチャー経済 | 2. プランテーション経済 | 3. 混合経済 | 4. 知識集約型経済 |
|--------------|---------------|---------|------------|

問8 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい冷涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。 | 2. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。 | 3. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せずに反射してしまうため。 | 4. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送られるため |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 プランテーション — 主に国外へ輸出するため	ヨーロッパ諸国による植民地支配を受けていた時代に、カカオやコーヒー、茶、天然ゴムといった特定の作物を効率よく生産するために作られた大規模な農園をプランテーションと呼びます。これらの作物は現地の人々が消費するためではなく、ヨーロッパなどの先進国へ売る「輸出」を目的に栽培されており、その構造が独立後の現在も多くの国で続いています。センターピボットは、地下水にスプリンクラーを回転させて散水する乾燥帯の灌漑農法を指すため、文脈が異なります。
問2	答え 1 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。	特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済は「モノカルチャー経済」と呼ばれます。この構造の最大の問題点は、その製品の国際価格が世界の景気や政治情勢によって激しく変動するため、輸出による国の収入が安定しないことです。ナイジェリアのように原油に依存している場合、原油価格の暴落が国家財政に直接的な打撃を与えることとなります。
問3	答え 1 かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の民族分布や文化的なまとまりを無視して、経線や緯線を用いた人工的な国境線を引いたため。	アフリカの国境線の多くは、19世紀末のベルリン会議などを通じて、ヨーロッパの列強諸国が自国の利害を優先して決定しました。この際、現地に住む人々の言語や宗教、生活圏といった民族的な境界線（自然的・文化的境界）を無視して、経緯線などを利用した直線的な境界が引かれました。その結果、一つの国の中に敵対する複数の民族が閉じ込められたり、同一の民族が複数の国に分断されたりすることになり、これが独立後の政情不安や民族紛争の主要な原因となっています。
問4	答え 1 輸出品目の大半をその資源が占めており、国の経済が市場価格に強く規定されているため	ナイジェリアの例では、輸出の約81%を原油が占めています。このように輸出構造が特定の品目に特化していると、その品目の国際価格が下がれば、輸出量が変わらなくても国全体の輸出総額（国家収入）は減少します。つまり、自国の努力だけではコントロールできない世界情勢によって、国の経済が左右されやすい状況にあることを示しています。
問5	答え 1 アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。	アフリカ大陸はユーラシア大陸の南西に広がる巨大な大陸であり、緯度的には赤道が大陸のほぼ中央部を通過しているため、北半球と南半球の両方にまたがっています。15世紀末にはポルトガルの支援を受けた探検家たちがこの大陸の南端を回り、アジアへ至る「インド航路」を開拓した歴史的背景があります。
問6	答え 1 特定の資源の国際価格の変動が、国家全体の収入や経済状況を不安定にする原因となっている。	ザンビアのようなモノカルチャー経済の国では、輸出額の大部分を占める産品（この場合は銅）の国際価格が世界情勢や需要の変化によって変動すると、国全体の経済がその影響を直接受けてしまいます。価格が高騰すれば潤いますが、下落した際には外貨獲得量が激減し、国家運営が困難になるという不安定さを抱えています。
問7	答え 1 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済といいます。この構造では、天候による収穫量の変動や、国際市場における価格の変化が国内総生産（GDP）に直接大きな影響を及ぼすため、経済的な安定を欠きやすいという課題があります。
問8	答え 1 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。	一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる冷涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。